

# 令和4年6月定例会 総務常任委員会記録

令和4年6月16日（木）

令和4年6月20日（月）

場所：鳥栖市議会 第1委員会室



# 目 次

令和4年6月16日（木）	.....	5頁
令和4年6月20日（月）	.....	31頁



## 令和4年6月定例会日程

日次	月日	摘 要
第1日	6月16日（木）	<p>審査日程の決定</p> <p>総務部審査 議案乙第17号、議案甲第17号 〔説明、質疑〕</p> <p>企画政策部審査 議案乙第17号・第19号 〔説明、質疑〕</p> <p>報告（総合政策課） 公共施設等白書及び公共施設等総合管理計画の 全面見直しについて 〔報告、質疑〕</p> <p>市民環境部審査 議案乙第17号 〔説明、質疑〕</p>
第2日	6月20日（月）	<p>自由討議</p> <p>議案審査 議案乙第17号・第19号、議案甲第17号 〔総括、採決〕</p>

## 6月定例会付議事件

### 1 市長提出議案

[令和4年6月16日付託]

議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算(第2号) [可決]

議案乙第19号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算(第3号) [可決]

議案甲第17号佐賀縣市町総合事務組合理約の変更について [可決]

[令和4年6月20日 委員会議決]

### 2 報告

公共施設等白書及び公共施設等総合管理計画の全面見直しについて(総合政策課)

令和4年6月16日（木）





## 1 出席委員氏名

委員長 中村直人

副委員長 牧瀬昭子

委員 森山林

委員 尼寺省悟

委員 伊藤克也

委員 松隈清之

委員 和田晴美

委員 緒方俊之

## 2 欠席委員氏名

なし

## 3 説明のため出席した者の職氏名

総務部長 石丸健一

総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長 緒方守

総務課長補佐兼庶務係長 古賀庸介

総務課防災係長 於保順一

総務部次長兼財政課長 姉川勝之

財政課長補佐兼財政係長 森岡敬晶

総務部次長兼庁舎建設課長 古澤哲也

庁舎建設課庁舎建設係長 森田智博

企画政策部長 松雪努

企画政策部次長兼総合政策課長兼まち・ひと・しごと創生推進室長 向井道宣

総合政策課政策推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室地方創生推進係長 有馬豊和

総合政策課参事兼課長補佐兼企画推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室長補佐兼

環境対策課参事 田中大介

情報政策課長 山本英規

情報政策課長補佐兼情報政策係長 廣重浩三

情報政策課長補佐兼広報統計係長 徳淵英樹

市民環境部長 吉田忠典

市民協働推進課長兼市民相談室長兼消費生活センター長 原祥雄

市民協働推進課地域づくり係長 小柳桂子

市民協働推進課市民協働係長兼市民相談室相談係長兼

消費生活センター消費生活センター係長 築地美奈子

環境対策課長兼衛生処理場長 高松隆次

環境対策課参事兼課長補佐兼環境施設調整室長 江下剛

環境対策課環境対策推進係長 北三希子

環境対策課長補佐兼環境施設調整室長補佐兼施設調整係長 増田義仁

#### 4 出席した議会事務局職員の職氏名

議事調査係主任 古賀隆介

#### 5 日程

審査日程の決定

総務部審査

議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）

議案甲第17号佐賀県市町総合事務組合理約の変更について

〔説明、質疑〕

企画政策部審査

議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）

議案乙第19号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第3号）

〔説明、質疑〕

報告（総合政策課）

公共施設等白書及び公共施設等総合管理計画の全面見直しについて

〔報告、質疑〕

市民環境部審査

6 傍聴者

なし

7 その他

なし



ます。

今何かあれば、おっしゃっていただいても結構ですが。

よろしいですか。

[発言する者なし]

後で、気づかれたところをお願いいたします。

それでは、総務部準備のため暫時休憩いたします。

#### **午前11時休憩**

oooooooooooooooooooooooooooooooo

#### **午前11時 1 分開会**

**中村直人委員長**

再開いたします。

oooooooooooooooooooooooooooooooo

#### **総務部**

##### **議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算(第2号)**

**中村直人委員長**

これより、総務部関係議案の審査を行います。

総務部関係議案は議案乙第17号及び議案甲第17号であります。

初めに、議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算(第2号)を議題といたします。

資料は書記からタブレットに送信いたします。

では、執行部の説明を求めます。

**石丸健一総務部長**

審査の前に一言御挨拶申し上げます。

御審議いただきます議案乙第17号の総務部関係の予算につきましては、歳入として、国庫補助金、財政調整基金繰入金、コミュニティ助成金、歳出として、消防団の力向上モデル事

業に要する経費及びコミュニティ助成金です。

また、新庁舎建設に係る継続費繰越計算書の報告も併せて担当課長から行わせていただきたいと思っておりますので、よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます、御挨拶といたします。

#### **緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）の総務部関係分を説明いたします。

説明は、総務常任委員会資料により行うことといたしておりますので、よろしくお願いいたします。

まず、2ページ目をお願いいたします。

令和4年度6月補正予算概要といたしまして、歳入について説明いたします。

款16国庫支出金、項2国庫補助金、目6消防費国庫補助金、節1消防費国庫補助金につきましては、消防団の力向上モデル事業費の補助金でございます。

4ページをお願いいたします。

事業の内容につきましては、消防団員の認知度等に関するアンケート調査を行い、若い世代が、消防団活動に参画しやすい環境づくり等を進めるものでございます。

以上となります。

#### **姉川勝之総務部次長兼財政課長**

続きまして、2ページ目、2段目をお願いいたします。

款20繰入金、項1基金繰入金、目1財政調整基金繰入金につきましては、6月補正の財源調整のため、7,711万8,000円の繰入れを行うものでございます。

なお、基金の残高見込みにつきましては、参考資料の2ページ目のほうにも記載しておりますが、財政調整基金の令和4年度6月補正後現在高は約37億5,400万円となる予定でございます。

以上でございます。

#### **緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

続きまして、款22諸収入、項6雑入、目4雑入、節4雑入につきましては、高田町区防災会が一般社団法人自治総合センターの補助採択を受けたため助成金を受け入れるものでございます。

以上です。

#### **姉川勝之総務部次長兼財政課長**

次に、説明資料3ページ目をお願いいたします。

款23市債、項1市債につきましては、事業ごとに担当部局が所管の常任委員会で説明することとしておりますが、一括して御報告させていただきます。

参考資料3ページ目から5ページ目と合わせて御覧ください。

まず、目4土木債、節1道路橋梁債6,820万円につきましては、道路改良事業に係る国の交付金の採択内示に伴うものでございます。

次に、節2河川債4,800万円につきましては、河川浚渫改良事業に係る大野川の内水対策及び農業用ため池の機能転用に係る設計について、県の補助金の採択内示を受けたものでございます。

次に、節3都市計画債4,100万円につきましては、公園整備事業に係る国の交付金の採択内示に伴うものでございます。

次に、目9商工債、節1商工債2,250万円につきましては、四阿屋周辺整備事業に伴うものでございます。

歳入については以上でございます。

続きまして、歳出を説明いたします。

款9消防費、項1消防費、目2非常備消防費、節10需用費につきましては、消耗品費の補正でございます。

節12委託料につきましては、消防団アンケート調査等の委託料でございます。

続きまして、目4防災費、節18負担金、補助金及び交付金でございますが、歳入のほうで御説明いたしました、一般社団法人自治総合センターから受入れた助成金を補助するものでございます。

以上で、一般会計補正予算（第2号）の総務部関係分の説明を終わります。

#### **古澤哲也総務部次長兼庁舎建設課長**

次に、報告第1号継続費繰越計算書について御報告いたします。

鳥栖市議会定例会議案の4ページ、5ページをお願いいたします。

款2総務費、項1総務管理費の新庁舎整備事業につきましては、令和2年度から令和4年度までの3か年の継続費を設定いたしております。

令和3年度につきましては、当該年度と前年度逡次繰越しを合わせまして、12億4,484万2,000円を計上してございまして、そのうち建設工事費等として11億2,920万円を支出いたしておりますので、残額の1億1,564万2,000円を、令和4年度へ繰越したものでございます。

報告第1号継続費繰越計算書については以上でございます。

次に、口頭ではございますけれども市庁舎新築工事の進捗状況について御報告をいたします。

本館につきましては、免震装置を含む基礎部分の躯体工事を完了しております、現在は柱、はり、床などの地上部分の躯体工事を行っているところでございます。

地上躯体工事がある程度進んだところで外装工事、内装工事に取りかかる予定となっております。

北別館につきましては、8月頃から地上躯体工事に取りかかる予定でございます。

市庁舎新築工事の進捗状況については以上でございます。

よろしくお願いいたします。

#### **中村直人委員長**

それでは、執行部の説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

#### **松隈清之委員**

3ページのコミュニティ事業補助金。

これ防災ですが、具体的にどういったものに使われるのかっていうのって分かりますか。

#### **緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

今回のコミュニティ助成金につきましては、高田町区の防災会に対しての助成となっております。

内容につきましては、高田町区につきましては、毎年5月に定期的な防災訓練等を行っております、防災訓練に精力的に取り組んでいるところでございます。

近年は毎年大雨が降り続くこともありまして、住民の防災意識等を深めるために整備等を行うものになります。

内容につきましては、投光器の導入であるとか、救命用のボート、ライフジャケット、発電機等を購入するものになります。

災害時に、町区住民の避難や、避難所となる公民館等にライフライン等の整備を行うものとなっております。

以上でございます。

#### **松隈清之委員**

ありがとうございます。

分かりました。

それと同じく、3ページになりますけれども、消防団アンケート調査委託料ということですけれども、これ具体的にアンケート調査をする会社とかに頼まれるってということですか。

#### **緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

アンケート調査等につきましては、市民活動ネットワークのほうに御協力をいただくような形で考えておるところでございます。



**中村直人委員長**

よろしいですか。

**伊藤克也委員**

すいません、関連です。

今の件で、アンケートのスケジュールっていうか、どの時期にこういった感じでされるのかと、アンケートはこういった内容で調査をされるのかっていうのは、現段階では分からないということでしょうか。

**緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

アンケート内容につきましては、女性消防団員を中心に内容等を今練っていただいているところになります。

アンケートにつきましては、子育て世代を対象に考えておりまして、保育園、小学校の保護者に対しまして、消防団の活動の認知度等を確認するアンケートを行いたいというふうに考えているところでございます。

以上でございます。

**伊藤克也委員**

ありがとうございます。

そういったことであれば、学校関係を中心にアンケートをお願いする形でいいですか。

そういった認識でいいですか。

**緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

そのとおりでございます。

**中村直人委員長**

ほかにございませんか。

**松隈清之委員**

これ、もともとモデル事業でしたよね。

全国的に消防団の数が――ボランティアは一般的に今全部減っているんですけども、それを改善しようという目的があるんでしょうけれども、やっぱり消防団ってどうしても、消防団ってボランティアの特性上やっぱり条件的にも結構あると思うんですよ。

やっぱり基本的にもうずっと福岡とかにもずっと通勤されている方とか、現実的に厳しいとかっていうところってあると思うんですよ。

だから今、その消防団の中で、こういった方が職種とか、仕事の形態とか、どういう方だったらできるのかなっていうところとかの、ある程度分析をして、そういうターゲットに周知していくとか、例えば、地元で働いている人とかがやっぱり可能性として高いのであれば、

そういう事業所とかにお願いするとか。

漠然と小学校とか保育所とか行っても、大半がもう福岡に仕事に行っている人たちばかりであれば、なかなか対象者にめぐり合うこととかも厳しいと思うんだけど。

せっかくモデル事業としてやるのであれば、やって駄目でしたとかいうよりは、効果が出るような手法を考えられたほうがいいかなと思うんですけど、いかがでしょうか。

**緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

御指摘をいただきましたように、やはり子育て世代の方、20代、30代の方、若い方にも消防団に入っていたきたいというふうに考えております。

現在、消防団の平均年齢が42歳ぐらいということで、ある程度年齢も高くなってきていますので、若い世代の方が、どういう形であれば消防団に入りやすいのか、そういうところを今回のアンケート調査の中で見極めていきたいと思っています。

また、前回ですけれども、消防団の要件についても、改正をしております、市内在住の方のみでなく、市内に勤務される方も対象としておりますので、その分も、どういう形であれば参加しやすいのか、そういうところをアンケートの中で分析をしていきたいというふうに考えております。

以上になります。

**中村直人委員長**

ほかにございませんか。

[発言する者なし]

質疑を終わります。



**議案甲第17号佐賀県市町総合事務組合同規約の変更について**

**中村直人委員長**

次に、議案甲第17号佐賀県市町総合事務組合同規約の変更についてを議題といたします。

資料は書記からタブレットに送信いたします。

それでは、執行部の説明を求めます。

**緒方守総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長**

それでは、6月市議会定例会の甲議案の説明をさせていただきます。

御手元の議案説明資料に基づいて説明させていただきます。



## 中村直人委員長

これより企画政策部関係議案の審査を行います。

企画政策部関係の議案は議案乙第17号及び第19号であります。

それでは、議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）及び議案乙第19号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第3号）を一括議題といたします。

資料は書記からタブレットに送信します。

では、執行部の説明を求めます。

## 松雪努企画政策部長

こんにちは。

令和4年6月定例会総務常任委員会における企画政策部関連議案につきましては、先ほど委員長からもございましたように、議案乙第17号及び議案乙第19号の乙議案2本でございます。

議案乙第17号につきましては、県が今年度から取り組んでおります移住支援に係る歳入と歳出。

そして、議案乙第19号につきましては、追加で提案いたしましたコロナ関連の地方創生臨時交付金の歳入、それから情報政策課が取り組みます事業分の歳出分の御提案を申し上げます。

詳細につきましては、各担当課長から御説明いたします。

よろしく御審議くださいますようお願いを申し上げます。

なお、議案外ではございますけれども、公共施設等白書、公共施設等総合管理計画を改定をいたしておりますので、御報告をさせていただきたいと考えております。

それではよろしく願いいたします。

## 向井道宣企画政策部次長兼総合政策課長兼まち・ひと・しごと創生推進室長

それでは、議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）中、企画政策部関係について御説明申し上げます。

資料につきましては、2ページをお願いいたします。

歳入でございます。

款17県支出金、項2県補助金、目1総務費県補助金、節1総務管理費県補助金930万円につきましては、さが暮らしスタート支援に伴い、受け入れるものでございます。

歳出でございます。

3ページをお願いいたします。

款2総務費、項1総務管理費、目9企画費、節18負担金、補助及び交付金1,240万円ござ

いますが、これにつきましては、主要事項説明書の3ページをお願いいたします。

事業名、さが暮らしスタート支援事業でございます。

目的といたしましては、佐賀県内における移住定住の促進を図るための事業でございます。

内容につきましては、転入時の年齢要件49歳以下の者で、佐賀県外から本市に移住し、県が定める就業や企業等の要件、または市が別に定める要件を満たす者に対しまして交付するものでございます。

事業期間につきましては、令和4年度から6年度までの3か年。

財政負担につきましては、県4分の3、市4分の1でございます。

支援金の内容でございますが、単身につきましては、お一人60万円。

それから、世帯につきましては、1世帯100万円ございまして、本年予定しておりますのは単身9件、それから世帯7件を見込んでおり予算額1,240万円としておるところでございます。

この事業につきましては、県が県内統一で定める要件がございまして、そのほかに、それぞれの市町の特성에合わせて要件を定めるものとしておりまして、本市といたしましては、ここに書いておりますとおり、勤務開始から3か月を経過している正規職員を対象とし、(1)市と進出協定を締結し、当該協定に基づき、市内に新たに設置された事業所であること。

それから、(2)令和4年4月1日以降に操業を開始し、操業開始から1年以内の事務所等であることを要件としております。

なお、事業所等につきましては、製造業、ビジネス支援サービス業及び本社機能を有するものとしておるところでございます。

### 山本英規情報政策課長

次に、報告第2号繰越明許費繰越計算書について御説明申し上げます。

委員会資料4ページのほうをお願いいたします。

款2総務費、項1総務管理費、事業名自治体DX推進事業、繰越額458万7,000円でございます。

国のデジタル社会の実現に向けた重点計画などにより、国主導のもと、転出転入手続に係る手続時間の短縮及びワンストップ化を図るため、マイナンバーカード所持者が現在進んでいるところの市役所や役場に行くことなく、オンラインで転出届、転入予約を行えるよう、また、転入地の市役所や役場においてあらかじめ通知された転入者の情報で事前準備を行えるようにするため、システム改修を行う経費でございます。

全国の自治体におけるマイナンバーカードを活用した転出転入手続のワンストップ化の早期実現のため、速やかに着手が行えるよう、国の令和3年度の補正予算により、3月補正予

算に計上いたしまして、当該経費の全額を令和4年度へ繰越しているものとございます。

#### **向井道宣企画政策部次長兼総合政策課長兼まち・ひと・しごと創生推進室長**

続きまして、議案乙第19号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第3号）について御説明いたします。

資料は2ページでございます。

歳入でございます。

款16国庫支出金、項2国庫補助金、目1総務費国庫補助金、節1総務管理費国庫補助金、2億863万9,000円につきましては、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を受け入れるものとございまして、今回の交付金は、コロナ禍において原油価格や物価の高騰の影響を受けた生活者、また事業者の負担の軽減を図るものとございます。

なお、歳出につきましては、学校給食費や、プレミアム商品券、観光イベント感染対応など、コロナ禍での生活者、事業者、それからイベント開催の支援を行うために、それぞれ事業を上程しているものとございます。

#### **山本英規情報政策課長**

次に、歳出について御説明申し上げます。

委員会資料3ページをお願いいたします。

款2総務費、項1総務管理費、目3広報費、節17備品購入費につきましては、広報用ビデオ撮影機器5台分などの購入費として77万4,000円を計上いたしております。

令和4年6月市議会定例会予算説明関係資料、令和4年度6月追加補正予算主要事項説明書3ページをお願いいたします。

事業名、動画を活用した情報発信事業でございます。

事業の目的といたしましては、新型コロナウイルス感染拡大防止と新たな生活様式に対応するため、集客や来場が伴う各種事業の実施状況を動画として配信することで、市民の参加の機会の拡充と、情報共有の充実を図るものとございます。

また、感染拡大による影響からの再開に向けた活動について、動画による広報活動を通じて、活動の回復と継続を支援するものとございます。

事業の内容といたしましては、講演会や研修会、イベント等の動画撮影を行い、ホームページ等で配信することで、動画視聴による各事業に参加できる機会の提供と、広報活動の拡充を図るものとございます。

以上、議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）、報告第2号繰越明許費及び議案乙第19号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第3号）のうち、企画政策部関係についての説明を終わります。

**中村直人委員長**

執行部の説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

**尼寺省悟委員**

動画を活用した情報発信事業ということで、その購入費で77万4,000円ということなんだけれども、この講演会とか研修会のイベントの、数とか時間とか、どれぐらいを想定しているわけ？回数とか頻度とか、どの程度を想定しているのか。

**徳淵英樹情報政策課長補佐兼広報統計係長**

動画を撮影してそれを配信する各種イベント等につきまして、今のところ想定しているのが、鳥栖市で主催している、いろんな講演会でありましたり、イベントであったりするものを想定しております。

それで、数につきましては、具体的にどれぐらいというふうには思っていないんですけれども、イベントする主催者側等も動画撮影の許可等も当然必要になってくるものですから、相手さんともお話ししながら、極力可能な限り撮影していきたいなというふうには思っていますけれども。

すいません、まだ具体的な数字は持ち合わせておりません。

以上です。

**尼寺省悟委員**

その場合に、市民のほうがかようなものを、要望っちゃうか、こういったものをぜひ取上げてほしいとか、そういった声もあると思うけど、その辺についても十分踏まえた形でやっていくということですね。

**山本英規情報政策課長**

それぞれ要望等をお聞きいたしまして、可能な限り対応したいと考えております。

以上でございます。

**中村直人委員長**

ほかにございませんか。

**和田晴美委員**

私からも、このビデオ購入について御質問させていただきます。

ビデオの活用のほうについてですけれども、これはもう何かのイベント、先ほどの御説明ですと、市主催ということでしたので、課全般もフリーで使えるってということでしょうか。

**山本英規情報政策課長**

そのとおりでございます。

**和田晴美委員**

併せて活用について、私もいい企画だと思っておりますので、深く質問させていただきたいんですけども。

この編集に当たってですが、編集するにも、実はソフト系の必要性があるのと、あともう何度か市が配信している動画で、若干気になるのが、ちょっと長くて、それとあと、フリップが入っていないことで、誤解を招くような映像が写っているとかというところが気になって。

大きな問題ではございませんが、要は見る側としてちょっと不親切な流し方だったので、そこも非常に気になっておりますので、併せて解決していただきたいと思っております。ところが、いかがでしょうか。

#### **山本英規情報政策課長**

動画の編集につきましては、専用のソフトのほうを準備することといたしております。

そのソフトにつきましても、比較的シンプルで使いやすいソフトのほうを今想定しておりますので、そのような見にくさとか、そういった部分の解消に努めていきたいと考えております。

以上でございます。

#### **中村直人委員長**

よろしいですか。

ほかにございませんか。

#### **牧瀬昭子委員**

先ほどの動画撮影機材に関してですけれども、具体的にどういう機材を購入予定ですか。

#### **山本英規情報政策課長**

撮影の機材につきましては、手のひらによるサイズの、高性能小型カメラ、GoProのほうを今予定しているところでございます。

選定理由といたしましては、オプション器具を用いることで、防水機能や体に身につけるといったこともできますし、様々な用途での使用可能であることから、GoProを予定しているところでございます。

台数の5台につきましては、平日のみならず、休日の重複したイベント等もございまして、複数使用することもございますので、一応5台を予定しているところでございます。

以上でございます。

#### **牧瀬昭子委員**

5台というのがイベントの重なり合いとか、休日のということだと思っておりますけれども、平日でイベントとかが余りないときのときの利用については、どのようにお考えですか。



というのが、不登校児さんとかコロナに感染された方とかで、学校に行けなかったときの対応としてタブレットを使った配信をされているということですが、そのときの画像が鮮明じゃないので、黒板が見えにくいという話が子供さんのほうからあるので、そういったときに活用ができないかということで、休日以外の利用ができないかと思うんですが、いかがでしょうか。

#### **山本英規情報政策課長**

委員の御要望の内容について、学校教育課のほうとちょっと協議したいと考えております。以上でございます。

#### **中村直人委員長**

ほかにございませんか。

#### **牧瀬昭子委員**

もう一つ、さが暮らしスタート支援事業の件ですけれども、これについて広報はどのように行われる予定でしょうか。

#### **向井道宣企画政策部次長兼総合政策課長兼まち・ひと・しごと創生推進室長**

さが暮らしの広報については、基本的に県と一緒に、移住定住の説明会とかに出向きますので、そういったところでPRすることと、あと市独自要件のほうで、企業誘致と密接に関係するものですから、商工振興課と必要に応じて企業さんのほうにも説明をしたいというふうに考えています。

以上です。

#### **牧瀬昭子委員**

ありがとうございます。

単身60万円9件と、世帯が100万円掛の7件ということですが、この単身9件と世帯7件にされた数字的な根拠はどのようにお考えですか。

#### **有馬豊和総合政策課政策推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室地方創生推進係長**

まず今後の企業の進出の見込み、これまでの動き等から、商工振興課とともに、あと企業へのヒアリング等も参考にして見込みを立てております。

ただ、どうしても入ってくる人の見込みなので難しい側面があるんですが、初年度はこうした数字で見込んでおるところでございます。

以上です。

#### **牧瀬昭子委員**

市と進出協定を締結されたところのっていうのがあると思うんですが、具体的に何人ぐらい新規で入ってこられる方を見越しておられるのか。

**有馬豊和総合政策課政策推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室地方創生推進係長**

令和4年度に関しましては、全体で増加する従業員数を20名というふうに見込んでおりまして、その中から、一部の方が鳥栖市内にお住まいになるということで見込んでおります。

以上です。

**牧瀬昭子委員**

それ以外の方も入ってこられるということも見越すと、9件と7件というのが、もし多くなった場合、補正で追加ができるのか、いかがでしょうか。

**有馬豊和総合政策課政策推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室地方創生推進係長**

件数が上ぶれる可能性もゼロではないと考えておりまして、その際には、県のほうにもお尋ねをいたしまして、県のほうでは、補正による対応を検討しますという回答を得ております。

以上です。

**和田晴美委員**

私からも同じ事業について御質問させていただきます。

給付金については、ある一定準備されているっていうふうに理解しておりまして、給付金のみならず、やはりお金だけではなく、新しく入ってくる人については御相談内容、例えば運営に関する御相談など、そういったものの、いわゆるソフト的なサポートっていうのは御検討されていますでしょうか。

**有馬豊和総合政策課政策推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室地方創生推進係長**

令和元年から実施しております地方創生移住支援事業、これは東京圏からの移住者を対象とした事業ですが、昨年3件実績がございまして、そうした方々には、申請等のタイミングでいろいろなヒアリングをさせていただきまして、いろいろな困り事とかないですかとかいうのはお話をさせていただく機会を持つようにしております。

そうした移住者の方と我々が接触する機会を得ることで、どういったことを求められているかとか、我々にとっても知見を広げる機会になりますので、そうした対応を取らせていただいております。

以上です。

**和田晴美委員**

では、そういったヒアリング内容を生かした事業ということで理解してよろしいのでしょうか。

**向井道宣企画政策部次長兼総合政策課長兼まち・ひと・しごと創生推進室長**

今、係長が申したとおり、相手方と顔を突き合わせて対応いたしますので、その後、移住

された方たちが困られたときも、何かのきっかけで我々を名指しというわけではないでしょうけど、我々を頼って相談していただけるものと考えております。

以上です。

#### **中村直人委員長**

ほかにございますか。

#### **牧瀬昭子委員**

すいません、広報のところで言い損なってしまったんですが、窓口で、新規で入られた方へのこういう事業があっていますよっていう御案内とかはされる予定はありますか。

#### **有馬豊和総合政策課政策推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室地方創生推進係長**

移住を御検討の方とお話しをする機会、ふらっとこられる方もいらっしゃれば、お電話やメールを頂く場合もございますので、そうした接触する機会に応じて、必要な御案内をこれまでもさせていただいておりますので、これからも実施していきたいと考えております。

以上です。

#### **牧瀬昭子委員**

やはり市外、県外の方への接触というのはどういうふうを増やしていくかだと思うんですけど。

そして若い方たちへの情報発信としては、いろいろな方法があるかと思いますが、その辺りのホームページ以外の情報発信の在り方っていうのは、何か御検討はありますか。

#### **向井道宣企画政策部次長兼総合政策課長兼まち・ひと・しごと創生推進室長**

移住、定住を御検討の方が、どういうツールで情報を取られているかっていうのは、やはりホームページとかフェイスブックとか、そういうSNSでの情報の取り方が多いのと、もう一つは人伝えですね。

前年度3名の方が移住されてこられましたけれども、その方たちからの口伝えでの情報交換をしていただくとか、そういったところは非常に期待をしているところなので、いろんなところをとらまえて、例えば、ふるさとウィッシュとか、そういうメディアを使うことも可能でしょうし、鳥栖っていう名前に、いかにヒットしていただくのかっていうところは、いつも考えてPRをするように心がけています。

今後もそういった形でやっていきたいと考えております。

以上です。

#### **牧瀬昭子委員**

ありがとうございます。

同じ時期にG o P r oのほうも導入されると思いますので、ぜひそういったものも使って

いただいて、若い方たちはインスタとかも、よく動画とかで見られておりますので、口コミと、あとその動画での連携っていうので、ぜひ広めていただきたいと思いますけれども、何か動画についてとかも、今後御検討とかもされていますでしょうか。

配信ということで、定住促進に関わるところで。

#### **有馬豊和総合政策課政策推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室地方創生推進係長**

今年度、鳥栖市ウェルカムガイド、移住検討者の方に特化した情報媒体の作成を予定しております、それにつきましては、紙のみならずホームページでの公開を予定しております。

ただ現在、動画での公開というのが、今のところ想定というか、予定しておりませんので、今回動画配信の機器等の調達と併せて、次の手段を検討していければと考えております。

以上です。

#### **中村直人委員長**

ほかにございませんか。

[発言する者なし]

質疑を終わります。



#### **報告（総合政策課）**

##### **公共施設等白書及び公共施設等総合管理計画の全面見直しについて**

#### **中村直人委員長**

次に、議案外の報告をお受けいたします。

公共施設等総合管理計画関係ですけれども、執行部の説明を求めたいと思います。

#### **田中大介総合政策課参事兼課長補佐兼企画推進係長兼まち・ひと・しごと創生推進室長補佐兼環境対策課参事**

報告資料を御覧いただけますでしょうか。

資料2ページをお願いいたします。

今回、公共施設等白書及び公共施設等総合管理計画の全面見直しの御報告でございます。

国が経済財政運営等改革の基本方針2019により、2021年度、令和3年度までに、総合管理計画等の見直しを進めることとしているところでございます。

それを受けまして、鳥栖市の計画につきまして、統計情報等の各種データについて、最新

の情報に更新を行うこと。

国から提供された資産ツールの更新に伴うデータの更新を行うこと。

国から追記するよう指示がございました、これまでの対策の状況の記載でございますとか、ユニバーサルデザインに対応する記載等を追加すること、また市内部の他の計画との整合性を取ることなどの、データの時点修正等が主でございますが、内容の見直しを行ったところでございます。

資料の3ページ、4ページで、それぞれの計画の見直し箇所の概要を記載しておりまして、以降につきましては、計画書のデータを付けておりますので、御覧いただければと思います。

なお例年、進捗状況等の報告をさせていただいております公共施設中期保全計画につきましては、9月議会の中で、例年どおり報告をさせていただく予定としております。

以上でございます。

**中村直人委員長**

ありがとうございました。

この際ですので、委員から確認しておきたいことなどがありましたらお受けいたしたいと思います。

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、議案外の報告を終わります。

市民環境部がありますけれども、午後1時10分から再開したいと思いますので、昼食のため暫時休憩いたします。

**午前11時47分休憩**

oo

**午後1時8分開会**

**中村直人委員長**

再開いたします。

oo

## 市民環境部

### 議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）

#### 中村直人委員長

これより、市民環境部関係議案の審査を行います。

市民環境部関係の議案は、議案乙第17号であります。

それでは、議案第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）を議題といたします。

資料は書記からタブレットに送信いたします。

では、執行部の説明を求めます。

#### 原祥雄市民協働推進課長兼市民相談室長兼消費生活センター長

ただいま議題となりました、議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）のうち、市民環境部関係について御説明いたします。

一般会計補正予算の総務常任委員会資料、補正予算説明資料の2ページをお願いいたします。

まず歳入について御説明いたします。

款22諸収入、項6雑入、目4雑入、節4雑入のコミュニティ助成金につきましては、一般財団法人自治総合センターが行っておりますコミュニティ助成事業に、今回、酒井西町のコミュニティ活動に要する備品整備事業が助成決定を受けましたので、助成金200万円を計上いたしております。

続きまして、歳出について御説明いたします。

委員会資料の3ページをお願いいたします。

款2総務費、項1総務管理費、目11まちづくり推進センター費、節18負担金、補助及び交付金のうち、コミュニティ事業補助金につきましては、歳入で御説明いたしましたとおり、酒井西町におきまして、コミュニティ活動に使用する長机33台、それと椅子60脚の整備を行うものでございます。

以上、市民環境部関係の6月補正予算の説明を終わります。

#### 中村直人委員長

それでは、執行部の説明が終わりましたので、これより質疑を行います。

#### 牧瀬昭子委員

御説明ありがとうございます。

机が33台、椅子が60脚ということだと思んですが、これまで使われていた分があるのか

と思うんですが、それは廃棄されて、これを導入されるということによろしいでしょうか。

#### **原祥雄市民協働推進課長兼市民相談室長兼消費生活センター長**

議員御指摘のとおり、現在、高さが低い机を使っておりまして、これにつきましては、今回廃棄をいたします。

新たに整備するものとしたしましては、高さが高いもの、椅子を使って使用するものを整備をする予定となっております。

自治公民館の使用は、ほとんどが高齢者がお使いになることが多いのですが、やはり立ったり座ったりが多いと、足腰に御負担になられるようです。

ですので、今回整備を行いまして、コミュニティ活動の促進を図ってまいりたいということでございます。

よろしく申し上げます。

#### **牧瀬昭子委員**

今まで使っていた分に関してですけど、廃棄処分をされる場所は何かお話を聞いてありますか。

聞いてあったら教えてください。

#### **原祥雄市民協働推進課長兼市民相談室長兼消費生活センター長**

具体的な処分の方法であるとか、時期については直接は伺っておりませんが、今後、酒井西町のほうと協議をしてまいりたいというふうに思います。

#### **中村直人委員長**

ほかにございませんか。

〔発言する者なし〕

#### **高松隆次環境対策課長兼衛生処理場長**

議案外でございますが、環境対策課より報告いたします。

委員会資料4ページをお願いいたします。

報告第2号一般会計繰越明許費繰越計算書につきましては、表にありますとおり、款4衛生費、項3清掃費、事業名次期リサイクル施設用地取得事業。

総事業費1億1,682万2,000円のうち、委託料3,000万円を令和3年度より、翌年度へ繰越しております。

繰越額3,000万円の内訳といたしましては、文化財の確認調査の事前準備といたしまして、地形等の確認に必要な草刈り等業務委託料800万円、また、用地境界の確認のための測量業務委託料2,200万円でございます。

繰越理由につきましては、次期リサイクル施設用地取得事業のうち、これら委託事業の実

施に当たりまして、業務の完了に6か月程度の期間を要することから、令和3年度内の業務完了が困難なため、繰越しを行ったものであります。

なお、草刈り等業務につきましては、6月10日に完了いたしまして、用地測量業務につきましては、9月末の完了を予定しているところでございます。

一般会計繰越明許費繰越計算書につきましてはの報告は以上でございますけれども、併せて次期ごみ処理施設関連事業について報告いたします。

まず、立石町に建設予定の次期リサイクル施設建設事業の進捗につきましては、リサイクル施設建設用地の取得に関しまして、令和4年3月末に登記手続を完了し、用地代金8,679万1,800円を4月25日に立石町に対して支払いを終了しております。

次に、情報公開に係る裁判についてでございます。

令和4年4月13日に公文書部分公開決定の処分の取消しを求めて新たに提訴されているところでございます。

現在、訴訟対応中となっております。

以上、議案外ですが御報告いたします。

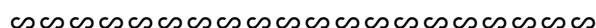
#### 中村直人委員長

それでは、議案外の説明もありましたが、この際お聞きしたい点がありましたら、お願いをしたいと思います。

よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、報告を終わります。



#### 中村直人委員長

以上で本日の日程は終了いたしました。

本日の総務常任委員会はこれにて散会いたします。

午後1時16分散会



令和4年6月20日（月）



## 1 出席委員氏名

委員長 中村直人

副委員長 牧瀬昭子

委員 森山林

委員 尼寺省悟

委員 伊藤克也

委員 松隈清之

委員 和田晴美

委員 緒方俊之

## 2 欠席委員氏名

なし

## 3 説明のため出席した者の職氏名

総務部長 石丸健一

総務部次長兼総務課長兼選挙管理委員会事務局長 緒方守

企画政策部長 松雪努

市民環境部長 吉田忠典

## 4 出席した議会事務局職員の職氏名

議事調査係主任 古賀隆介

## 5 日程

自由討議

議案審査

議案乙第17号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第2号）

議案乙第19号令和4年度鳥栖市一般会計補正予算（第3号）

議案甲第17号佐賀縣市町総合事務組合理約の変更について

〔総括、採決〕

## 6 傍聴者

なし

## 7 その他

なし







鳥栖市議会委員会条例第29条の規定によりここに押印する。

鳥栖市議会総務常任委員長      中   村   直   人



